



主日礼拝式プログラム 8:45~10:15am

お知らせ

風の吹くままに

賛美

「父の神の真実は」

「私たちは一つ」

「祈りの園生を」

「主と共に歩む」



献金

牧会祈禱

主の祈り

宣教支援献金

聖書朗読 ルカ福音書24章13節～16節 森宗孝

メッセージ 「共に歩まれる主」 関真士牧師

賛美 「主は我らの太陽」

頌栄 祝禱

- 本日も、心を一つにして、私たちの主を礼拝しましょう。
- 当真紀代子さんは、4月11日早朝、主の御許に召されました。104歳でした。ご家族に主の慰めが豊かにありますように、お祈りいたします。

メモリアルサービスの日時は、後日お知らせします。

- 本日は、宣教支援献金の時があります。祈りと捧げものをもってサポートさせていただきます。オンラインでは、”Missions Fund”の項目になります。
- 教会公式ラインに登録をしていない方は、ぜひ登録してください。教会の情報へのアクセスが便利になります。
- 本日10:30am 賛美チームのミーティングがあります。
- 毎週月曜日のHCCウィークリーニュースをご覧ください、教会からのお知らせをキャッチしてください。

メールが突然届かなくなることもあります。見れない方は、教会のウェブページから、公式ラインからも見ることができます。

▼当真紀代子さんは、「当真のお母さん」と呼ばれ、皆さんから慕われていました。当真のお母さんは、お惣菜屋さんをされていたことがあって、その料理は本当に美味しかったです。

私たちがホノルルに来た時には、よく家に呼んでくださって、お腹いっぱいのご馳走をいただきました。特に沖縄の肉みそは絶品でした。

教会の礼拝に来られなくなって数年が経ちますが、いつも週報や住所録を見ながら、教会の一人ひとりのために祈っていただきました。このような祈りのゆえに、私たちは支えられていることを心から感謝します。

訪問しますと、私の子どもたちの名前も近況もしっかりと記憶されていて、大きな声で賛美して、私たちの方がとても励まされました。

息子さんの一人は、当真潔先生で、日本のホーリネス教団で長年にわたって牧師として奉職され、現在引退されています。

▼復活祭の後の召天です。当真のお母さんは、天の父の懷に抱かれています。私たちは、やがての復活の時の再開を待ち望みます。ハレルヤ！

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって

一つとされ共に主を礼拝いたしましょう

献金



関真士牧師

sekishinji89@gmail.com

2022年度聖句

あなたがたは、主にあっていつも喜びなさい。
繰り返して言うが、喜びなさい。

スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、
否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



分かち合いのポイント

① イエスは、いないのではありません。私たちがイエスに気が付かないのです。私たちの目を閉ざす先入観には、どのようなものがあるでしょうか。

② 主に話すこと、主のことばを聴くこと、主から渡されるものを受け取ることを通して、彼らの目は開かれました。私たちは、話し、聴き、受け取っているでしょうか。

③ 私たちは人生の旅路の途上にあります。それはエマオへの途上か、エルサレムへの途上か、その違いは何でしょうか。あなたは、どちらの途上にいるでしょうか。

ルカの福音書 24章 13～16節

ところで、ちょうどこの日、弟子たちのうちの二人が、エルサレムから六十スタディオン余り離れた、エマオという村に向かっていった。彼らは、これらの出来事すべてについて話し合っていた。話し合ったり論じ合ったりしているところに、イエスご自身が近づいて来て、彼らとともに歩き始められた。しかし、二人の目はさえぎられていて、イエスであることが分からなかった。"

ホノルル キリスト教会

2207 OAHU AVENUE, HONOLULU, HI 96822

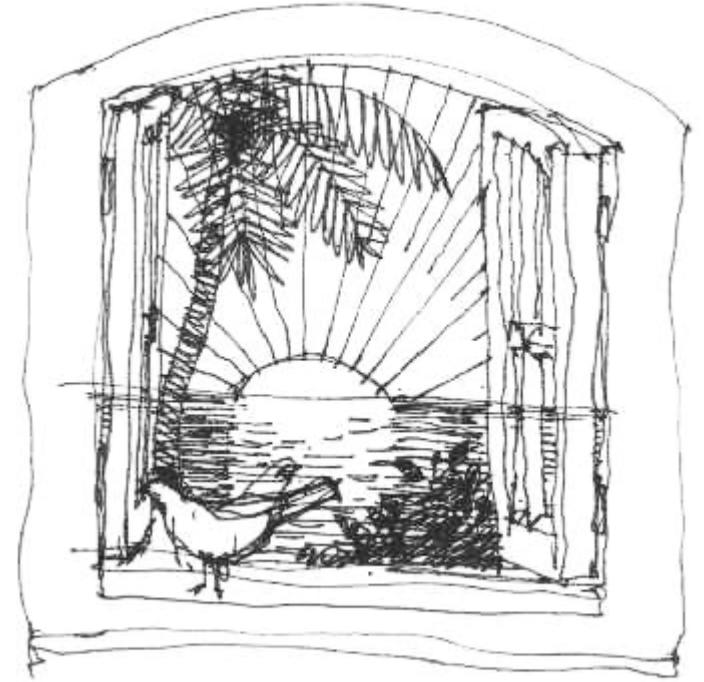
日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email : office@honoluluchristian.church



ホノルルキリスト教会 2023年4月16日

週報



賛美の御言葉 詩篇 116篇 1～2節

私は主を愛している。主は私の声、私の願いを聞いてくださる。主が私に耳を傾けてくださるので、私は生きているかぎり主を呼び求める。